平成 20 年度 地域づくり総務大臣表彰　受賞

有限会社　安達商事

～中山間地域のお店を守り、住民の暮らしを守る～

受賞団体の概要

■ 経営者 ： 代表取締役 安達 享司 氏
■ 社員数 ： 38名（ﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ含む）
■ 業　種 ： 食料品小売業
■ 販売商品 ： 生鮮食料品、日用雑貨
■ 販売店舗等 ：
　①スーパーマーケット　　5店舗
　②移　動　販　売　車　　4台
　③コンビニエンスストア　　1店舗
■ 営業エリア ： 日野町、江府町、伯耆町

活動の内容

高齢化や人口減少が進む中山間地域で、購買力低下による業績悪化で撤退した生協及びＪＡの店舗を引き受けると共に、生鮮食料品等の移動販売を行うなど、地域の雇用と住民の買い物の利便性を確保している。

ひまわり号で買い物を終え、手押し車を押して帰るおばあさん

■ 移動販売車の巡回

日野町、江府町、伯耆町の約７０ヶ所を週２回程度巡回。生鮮三品、牛乳、惣菜、弁当、日用品を扱っている。

大型移動販売車「ひまわり号」では、全国で初めてコンビニ商品（食べきりサイズの惣菜や弁当）を販売するなど、生活交通が不便な地域で自家用車を持たない高齢者を始めとする地域住民の暮らしを支える取組として注目されている。

会　社　の　沿　革

年号	内　　容
S62	安達商事設立
H02	西協根雨店を買取「あいきょう」と改名し継続営業
H16	JA江府支所マーケット3店舗賃貸、継続営業
H18	移動店舗販売車「新ひまわり号」3屯車開発導入 JA黒坂支所マーケット店舗賃貸、継続営業
H20	「ローソン」と「あいきょう」のコラボ コンビニ商品、移動店舗車で販売開始（全国初） 県と中山間地集落見守り活動協定締結（鳥取県2番目） 総務大臣表彰受賞　・経営革新計画承認
H21	黒坂地区移動販売車2トン車「小ひまわり号No.1」開発導入
H22	日南、根雨地区移動販売車2トン車「小ひまわり号No.2」導入
H23	ミニ購買車開発導入（軽四貨物改造車、日野町、江府町）

商工会ビジョンとのマッチング

・少子、高齢化の進展
・社会の支え手の減少

・小売店の廃業
・JA4店舗の閉鎖

限界集落

買い物難民

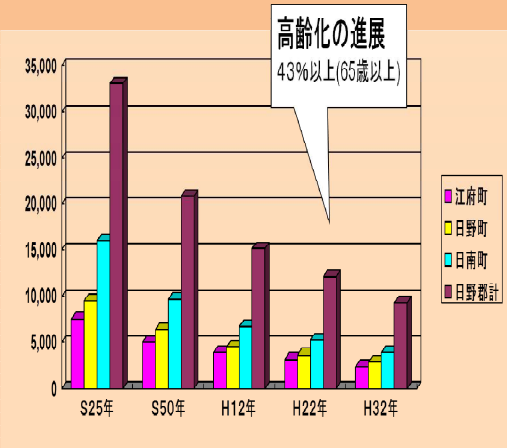
中山間地の、安心安全な
暮らしを守る新商業システム

・地域住民の暮らし応援
・高齢者の安否確認
・雇用の創出

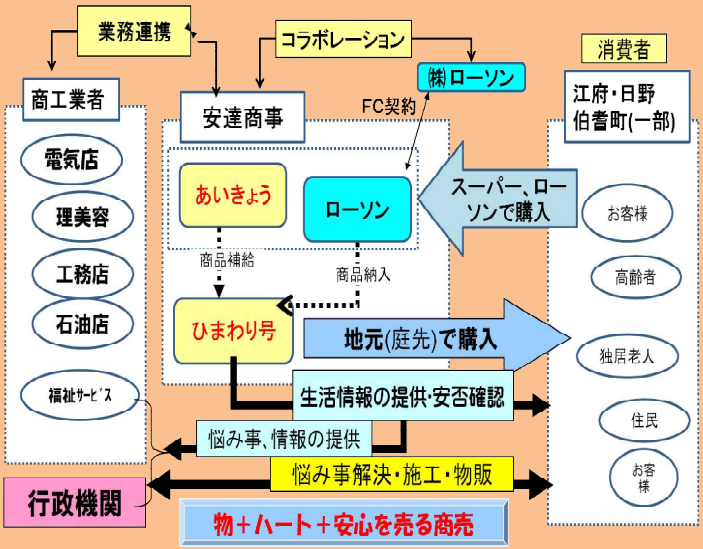
・新商業システムの模索
（福祉＋商業）
・マッチングで新業態の開発

人口の大幅減少（顧客数の減小）

（日野郡エリア人口の推移）



新福祉商業モデル構築支援



地域を守る優しい目

平成20年度、鳥取県が始めた中山間集落見守り活動支援事業に参画。県及び営業エリアの町と協定を結び、「地域を見守る優しい目」としても活躍が期待されています。

【中山間集落見守り活動支援事業】
　中山間地域における高齢者の安全･安心な生活の確保のため、日頃から中山間地域で事業活動を行っている事業者と市町村との間における見守り協定体制の構築を推進する事業。